

各社取組状況 関連資料

1. 清涼飲料メーカー提出資料

清涼飲料メーカー食品ロス削減効果等の整理（投影のみ）

2. 卸売業提出資料

納品期限緩和による物流センターでの食品ロス削減効果の検証

（会場配布のみ）

3. 小売業提出資料

加工食品 納品期限緩和の品目拡大に関する実証実験の方法/進め方(案)

（投影のみ）

4. 事務局提出資料

納品期限の緩和に向けた実証実験について

（日本フランチャイズチェーン協会様向けご提出）

- 実施内容
 - 店舗への納品期限を、製造から賞味期限までの期間(賞味期間)の「1/2」まで緩和する
- 対象商品
 - 麺類:カップ麺、インスタント袋麺
 - レトルト:即席米飯(おかゆ、ご飯等)、調理済みカレー など
- 対象地域(案)
 - 前回平成25年度の実証実験と同様の方法を提案
- 実施時期
 - 平成29年11月～平成30年2月 ※準備が整ったチェーンから順次実施
- 検証項目
 - 専用物流センター
 - ・ 納品期限切れ発生率
 - 納品期限緩和後と、従来の納品期限であった場合との比較
 - » 納品期限を緩和した物流センターにおける「賞味期間の2分の1を超過した在庫数量率」と、「3分の1を超過した在庫数量率」を比較する
 - 納品期限を緩和した物流センターと、従来納品期限の物流センターとの比較 など
 - 店舗
 - ・ 廃棄ロスの変化、消費者の反応など

スケジュール

- ～10月上旬
 - 実証実験 担当者会議
- 10月上旬～
 - 社内調整
- 10月6日
 - 食品ロス削減商慣習検討WTで進捗報告
- 平成29年11月～
 - 準備が整ったチェーンから順次実施
- 平成30年1月～2月
 - 実験結果の集計整理
- 平成30年2月～3月
 - 食品ロス削減商慣習検討WTで進捗報告